

## 指導と評価の計画

領域 球技（ゴール型） バスケットボール 年次：入学年次

| 単元の目標   | 知識及び技能                             |   | 次の運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。<br>ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができるようにする。 |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|---------|------------------------------------|---|--|---|--------------------|---|--------------------------|---|--|-----|-----|----|----|----|----|---------------|------------|--|
|         | 思考力、判断力、表現力等                       |   | 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることを他者に伝えることができるようにする。   |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 学びに向かう力、人間性等                       |   | 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。                                      |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
| 時       | 1                                  | 2   | 3  | 4 | 5                  | 6 | 7                        | 8 | 9  | 10  | 11  | 12 | 13 | 14 | 15 | 16            | 授業づくりのポイント |  |
| 学習の流れ   | 0                                  | 健康観察 ・ 準備運動 ・ 本時の目標確認 ・ 内容等の確認  |  |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3つの資質・能力の内容をバランスよく配置する。</li> <li>・ 主体的な学習を行うことができるようにする。</li> <li>・ ICTを効果的に活用する。</li> <li>・ 様々な違いに応じた課題や課題解決に向けた挑戦などを尊重できるようにする。</li> <li>・ 多様な関わり方を経験できるようにする。</li> </ul> |
|         | 10                                 | オリエンテーション   | 基本練習（パス ドリブル シュート練習）   |   |                    |   | シュート練習<br>3メン<br>2メン     |   | 3メン<br>スクエアパス&シュート                           |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 20                                 | 健康・安全の確認  | シュート練習<br>・ 2ポイント<br>・ 3ポイント<br>・ ゴール下<br>・ レイアップシュート  |   |                    |   | ミーティング<br>ゲーム動画分析<br>ICT |   | チーム練習<br>・ 各チームごと、課題を設定し、それに合わせた練習を実施<br>ICT |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 30                                 | ハンドリング<br>パス練習  | 2メン&速攻レイアップシュート  |   | 3メン<br>スクエアパス&シュート |   | ミーティング<br>作戦会議           |   | リーグ戦 フルコートゲーム<br>ICT                         |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 40                                 | シュート練習<br>シュートゲーム   | 3×3 ハーフコートゲーム  |   | フルコートゲーム           |   |                          |   | リーグ戦 フルコートゲーム<br>ICT                         |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
| 50      | 整理運動 ・ 本時のまとめ ・ 学習カードの記入 ・ 次時の課題など |   |  |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
| 評価機会    | 1                                  | 2   | 3  | 4 | 5                  | 6 | 7                        | 8 | 9  | 10  | 11  | 12 | 13 | 14 | 15 | 16            | 評価方法       |  |
|         | 知識                                 |   |  | ② |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    | ①  |               | 総括評価       |  |
|         | 技能                                 |   | (①)<br>(②)   |   |                    | ① | ②                        |   |  | (③) | (④) |    | ③  | ④  |    | 観察・ICT        |            |  |
|         | 思・判・表                              |   |  |   |                    |   |                          | ① | ②  |     |     |    | ③  |    |    |               |            | 分析プリント・ICT   |
| 態度      | (①)                                |   | (②)  |   |                    |   | (③)                      |   |  | ①   |     | ②  |    | ③  |    | 観察・分析プリント・ICT |            |  |
| 単元の評価規準 | 知識                                 | ①ゲームに必要な技術と関連させた補強運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることを言ったり書き出したりしている。<br>②練習やゲームの中の技能を観察したり分析したりするには、自己観察や他者観察などの方法があることを言ったり書き出したりしている。               |  |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 技能                                 | ①安定したフォームでゴール下シュート、ジャンプシュート、レイアップシュートを打つことができる。<br>②味方が操作しやすいパスを送ることができる。<br>③守備者とボールの間に自分の体を入れてボールをキープすることができる。<br>④ゴール前の広い空間を作り出すために、守備者を引きつけてゴールから離れることができる。     |  |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 思・判・表                              | ①作戦などの話し合いの場面で、合意形成するための関わり方を見付け、仲間に伝えている。<br>②選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。<br>③体力や技能の程度等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 |  |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |
|         | 態度                                 | ①健康・安全を確保している。<br>②互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。<br>③一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。  |  |   |                    |   |                          |   |  |     |     |    |    |    |    |               |            |  |